

# 4 各種調査から知る地域の声

## (1)令和2年度高津区区民生活に関わるニーズ調査結果

「高津区区民生活に関わるニーズ調査」は高津区の次年度以降の事業計画等において、区民ニーズ、必要性及び緊急性が高い課題等を把握し、対応する事業を効果的・重点的に進めることを目的に実施された調査です。調査の主な結果は次のとおりです。

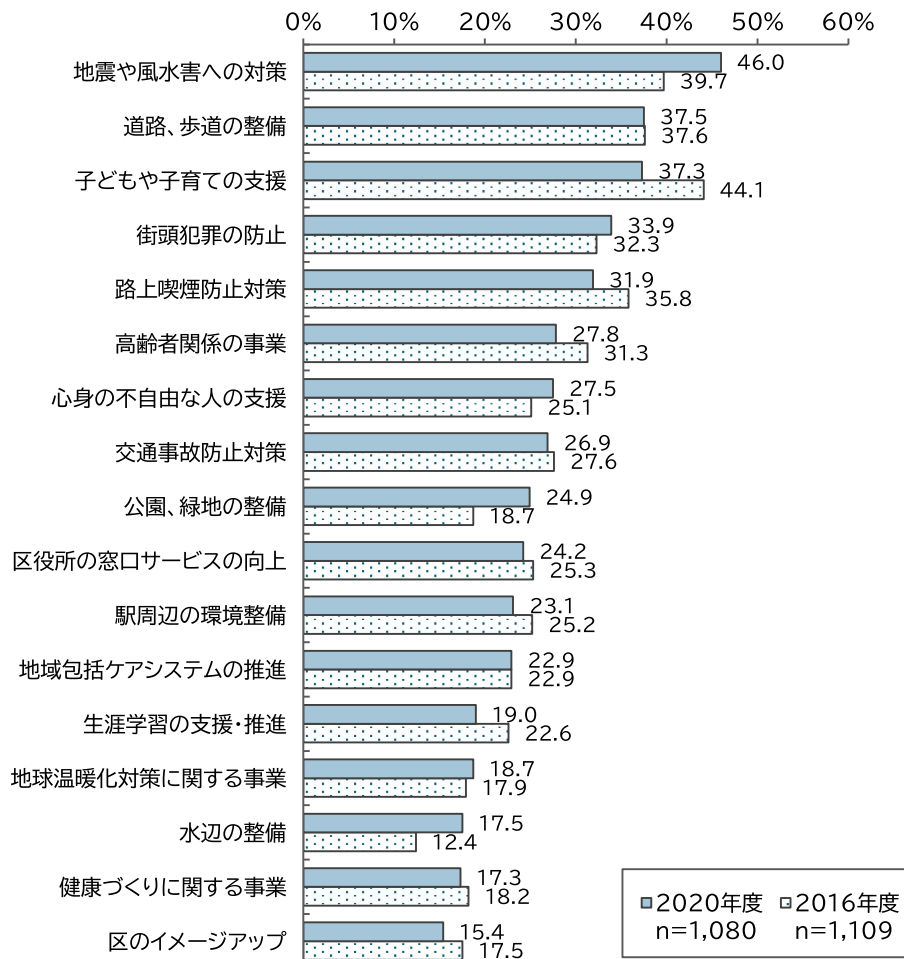
### ① 調査概要

対象者	高津区在住の満18歳以上の男女2,000人(外国人を含む)
抽出方法	令和2年8月末現在の住民基本台帳から層化二段無作為抽出
調査方法	郵送配布・郵送回収法
調査時期	令和2(2020)年10月1日~10月31日
有効回収数(人)	1,080人(54.0%)

### ② 主な調査結果

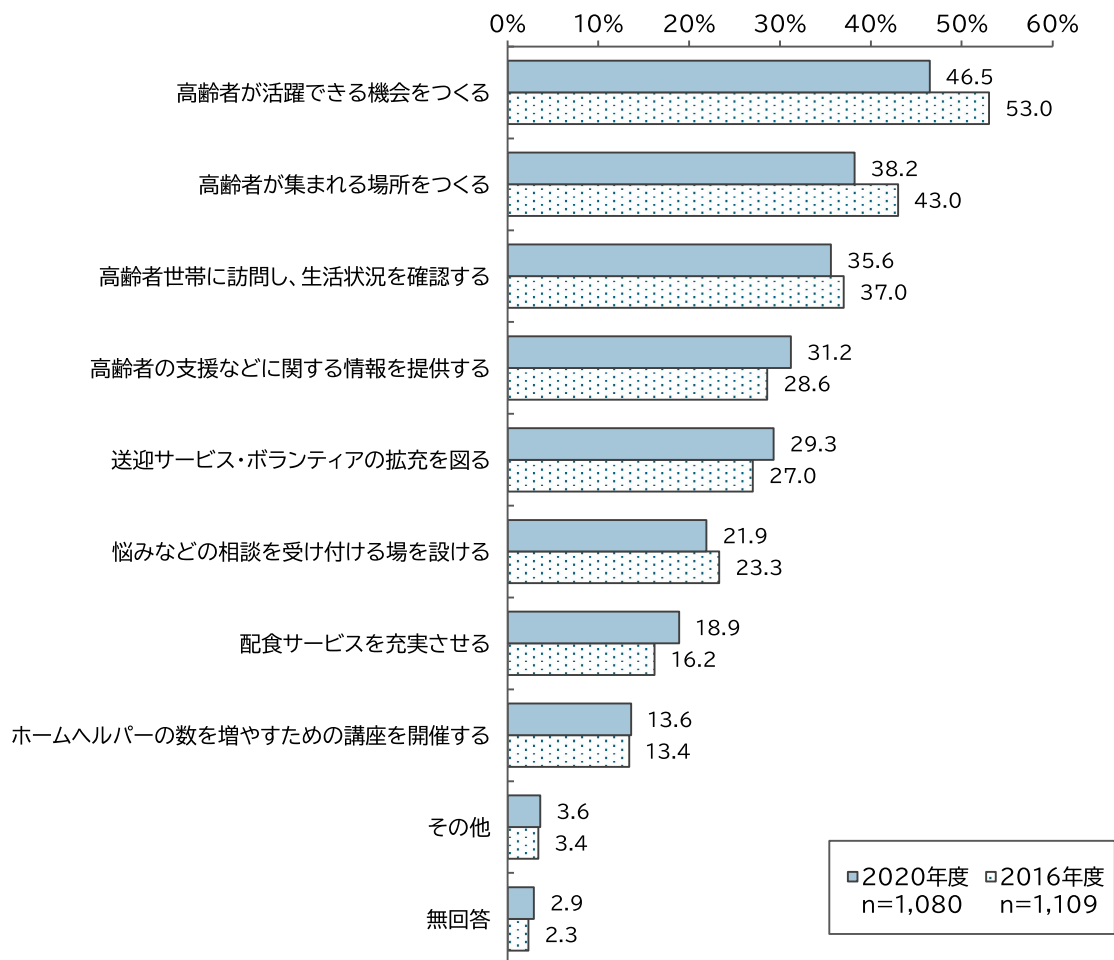
#### 区役所業務への希望(今後特に力を入れてほしいもの)(いくつでも)

前回調査で3位だった「地震や風水害の対策」が1位になると共に、39.7%→46.0%と6.3ポイント増加しました。



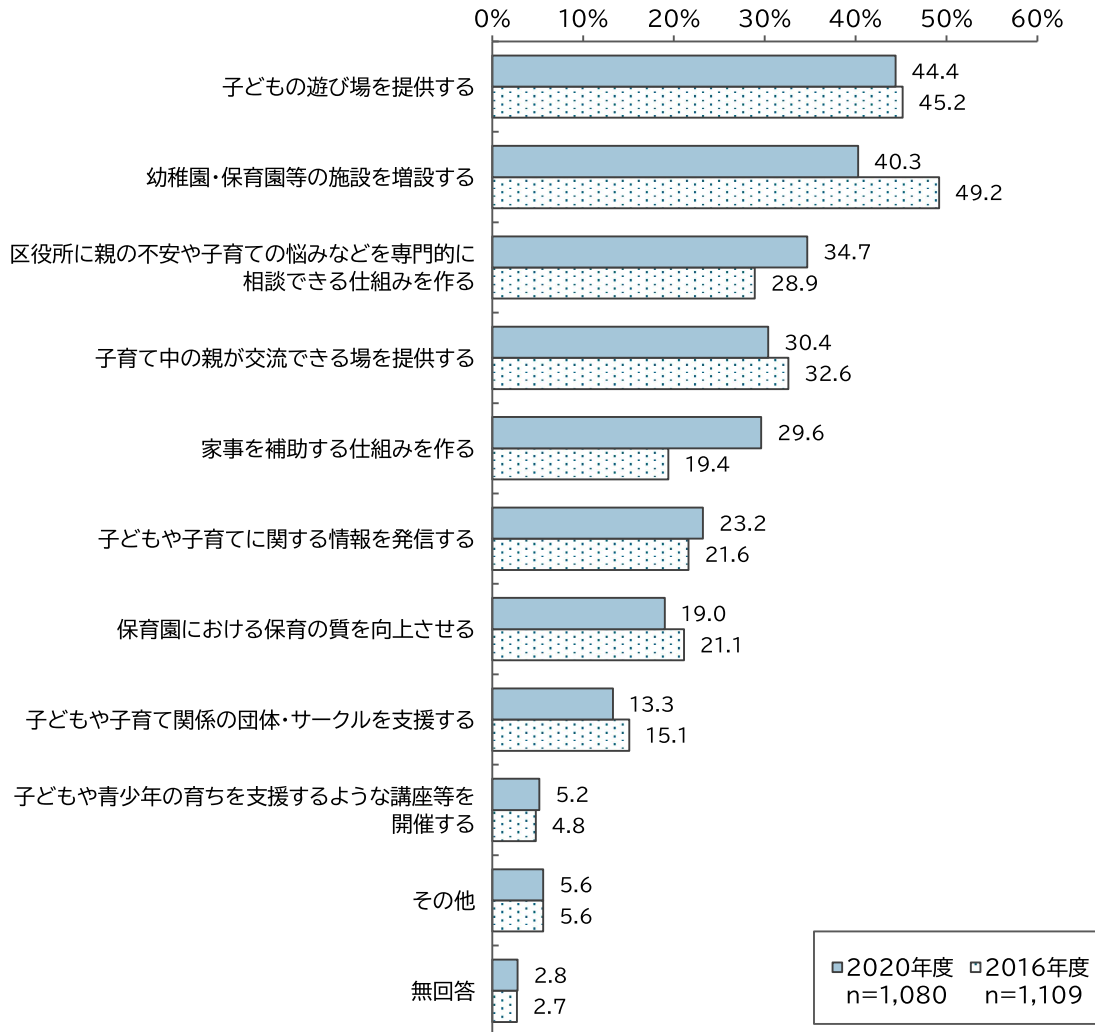
## 高齢者を支援するためにはどのような手法がよいでしょうか(3 つまで)

「情報提供」、「送迎サービス・ボランティアの拡充」、「配食サービスの充実」など生活に直結する具体的なサービスを求める声が増加しました。



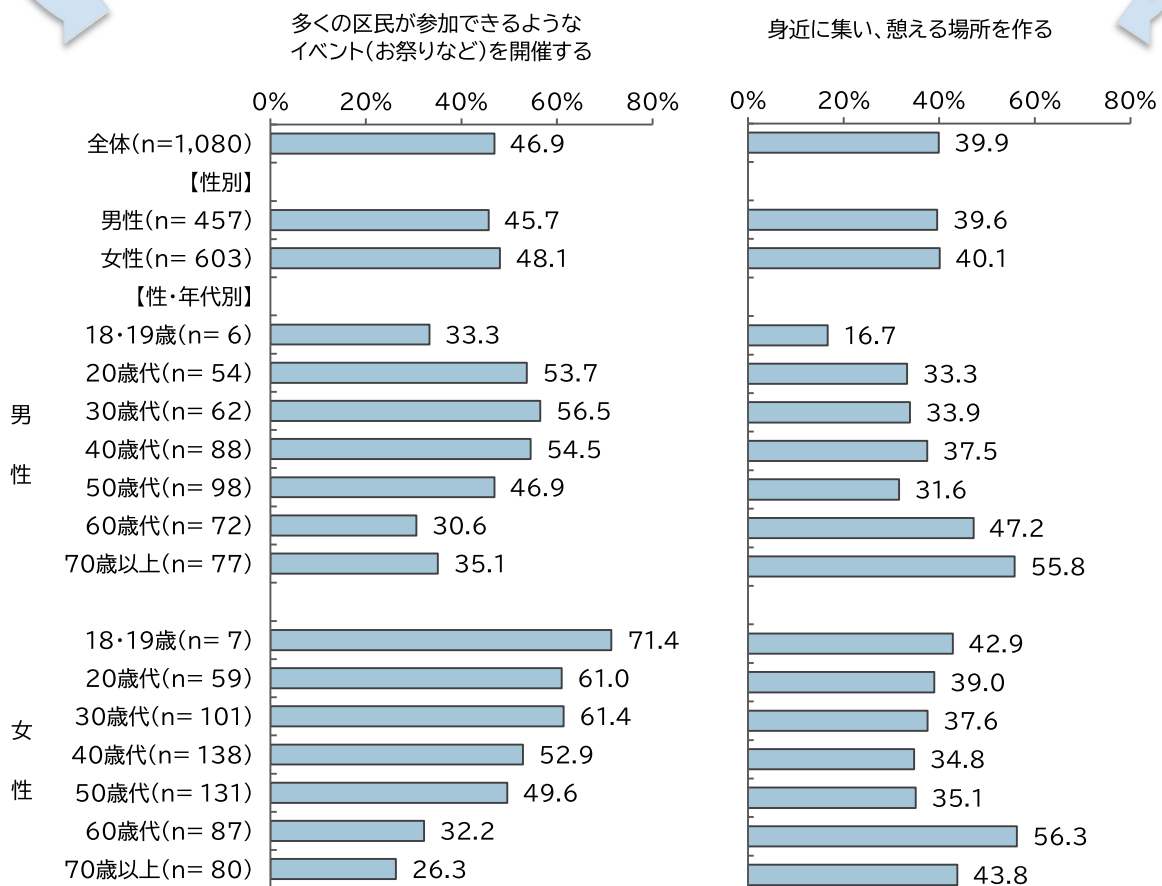
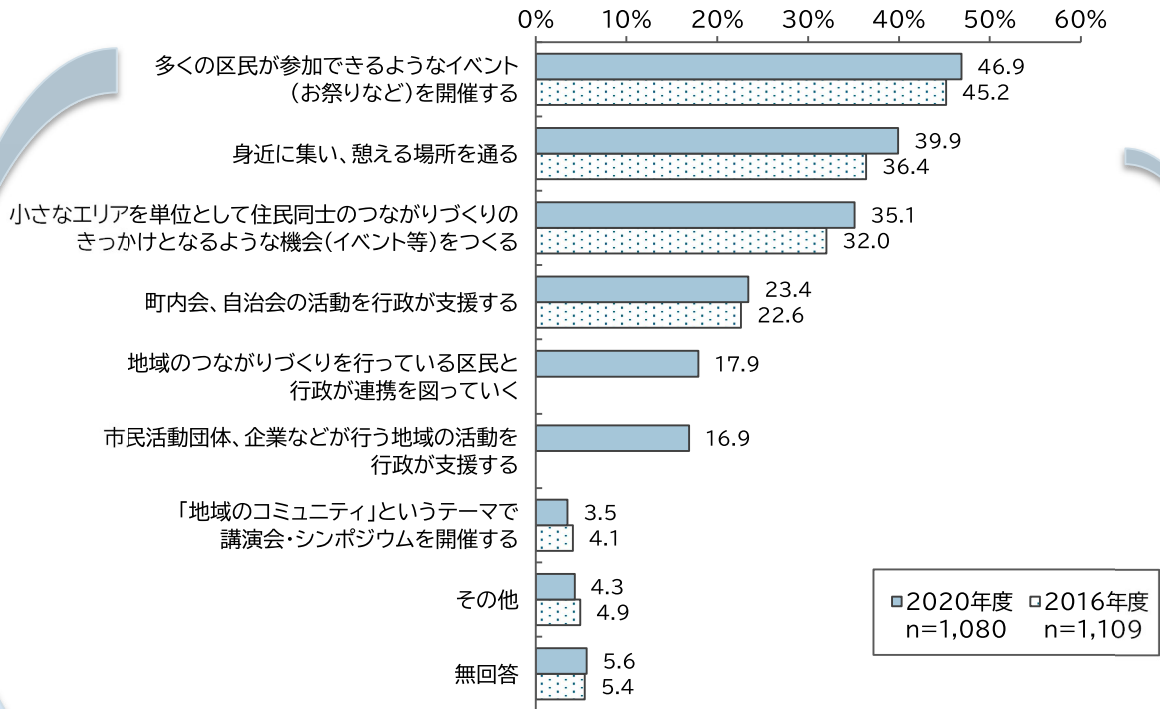
## 子どもや子育てを支援するためにはどのような手法がよいでしょうか (3つまで)

「区役所に親の不安や子育ての悩みなどを専門的に相談できる仕組みを作る」、「家事を補助する仕組みを作る」などの具体的な生活サービス、相談に関するニーズが増加しました。



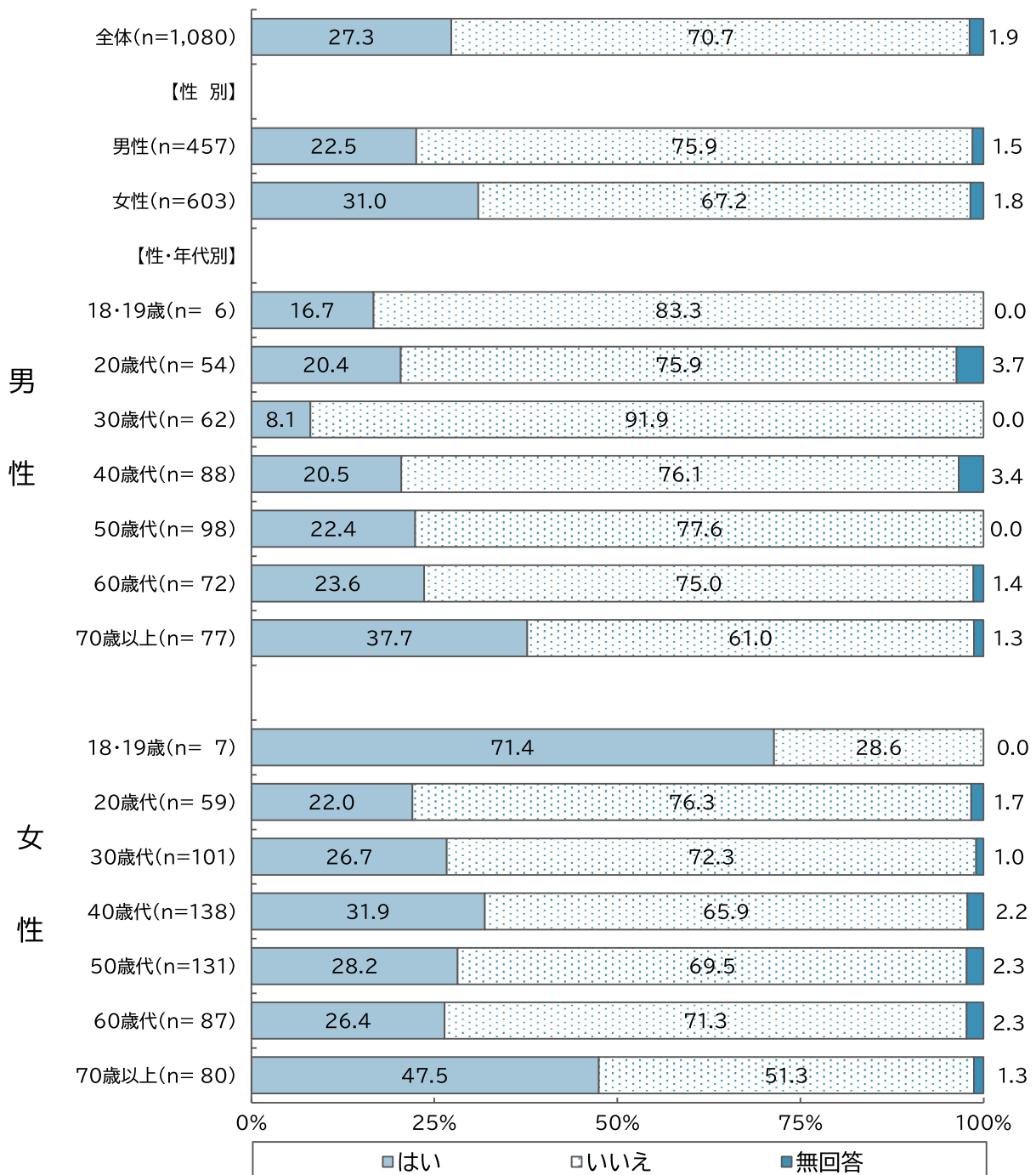
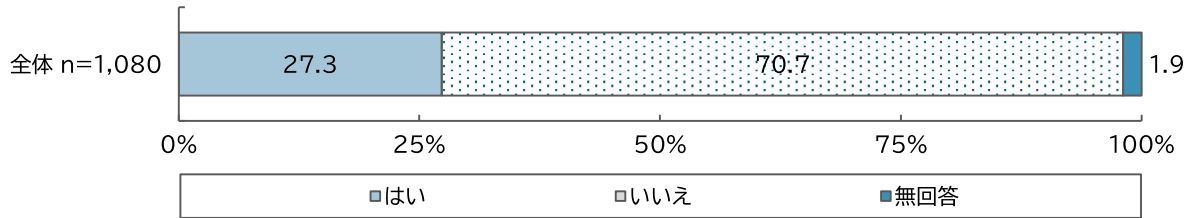
## 地域の住民同士のつながりを深めるにはどのような手法がよいでしょうか (3つまで)

「多くの区民が参加できるようなイベント」と回答した人は概ね若年層の割合が高く、「身近に集い、憩える場所」や「小さなエリアを単位としたイベント」と回答した人は60歳以上の人の割合が高い傾向がみられます。



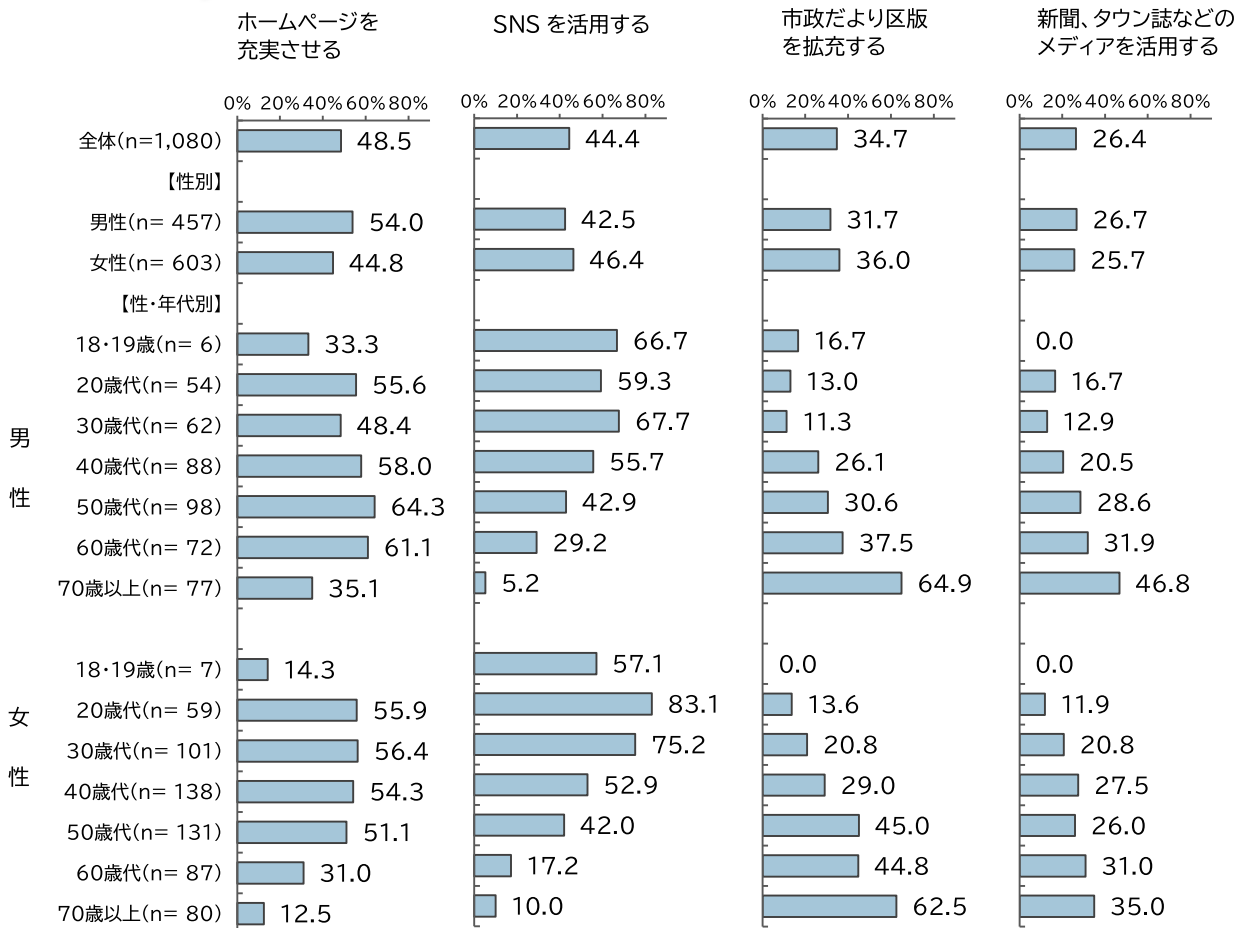
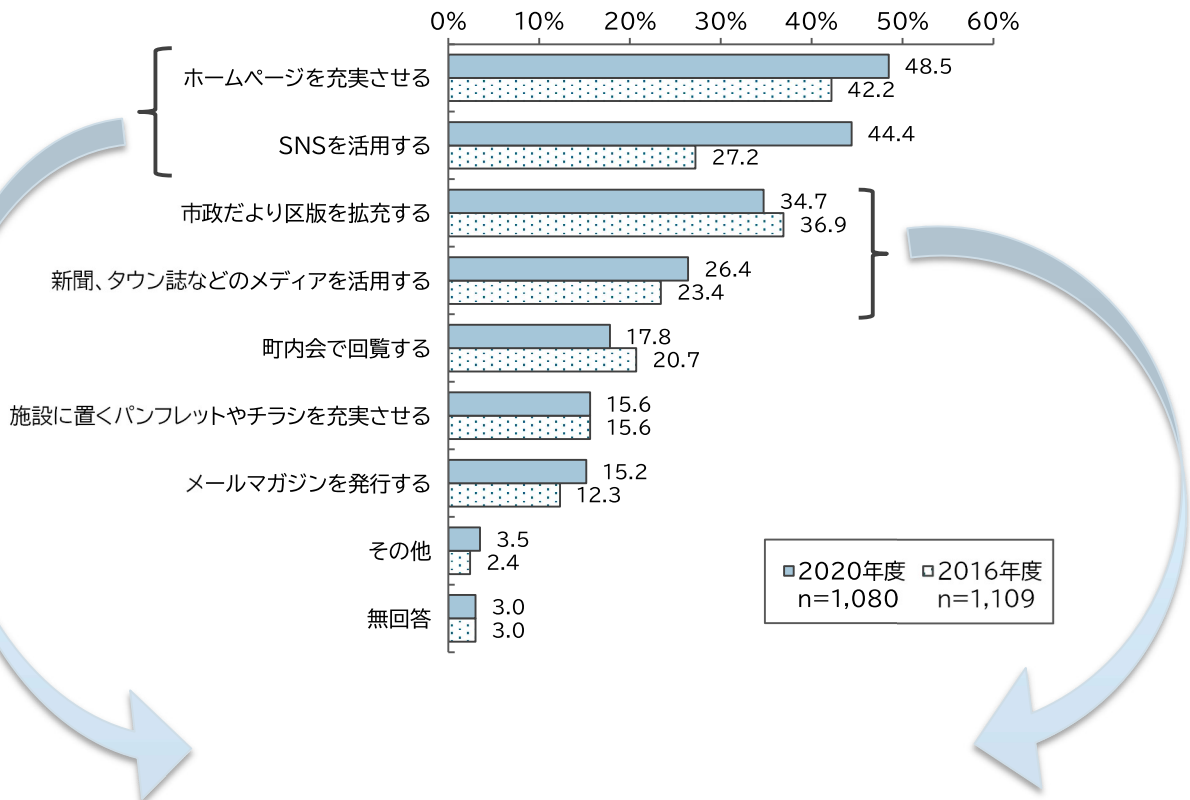
## 身近な地域において、あなた自身が気軽に人とつながることのできる場所や活動などはありますか(ひとつだけ)

「ある」と答えた人は全体の3割弱で、性・年代別では他の世代・性別と比較して 30 代男性が突出して低くなっています。



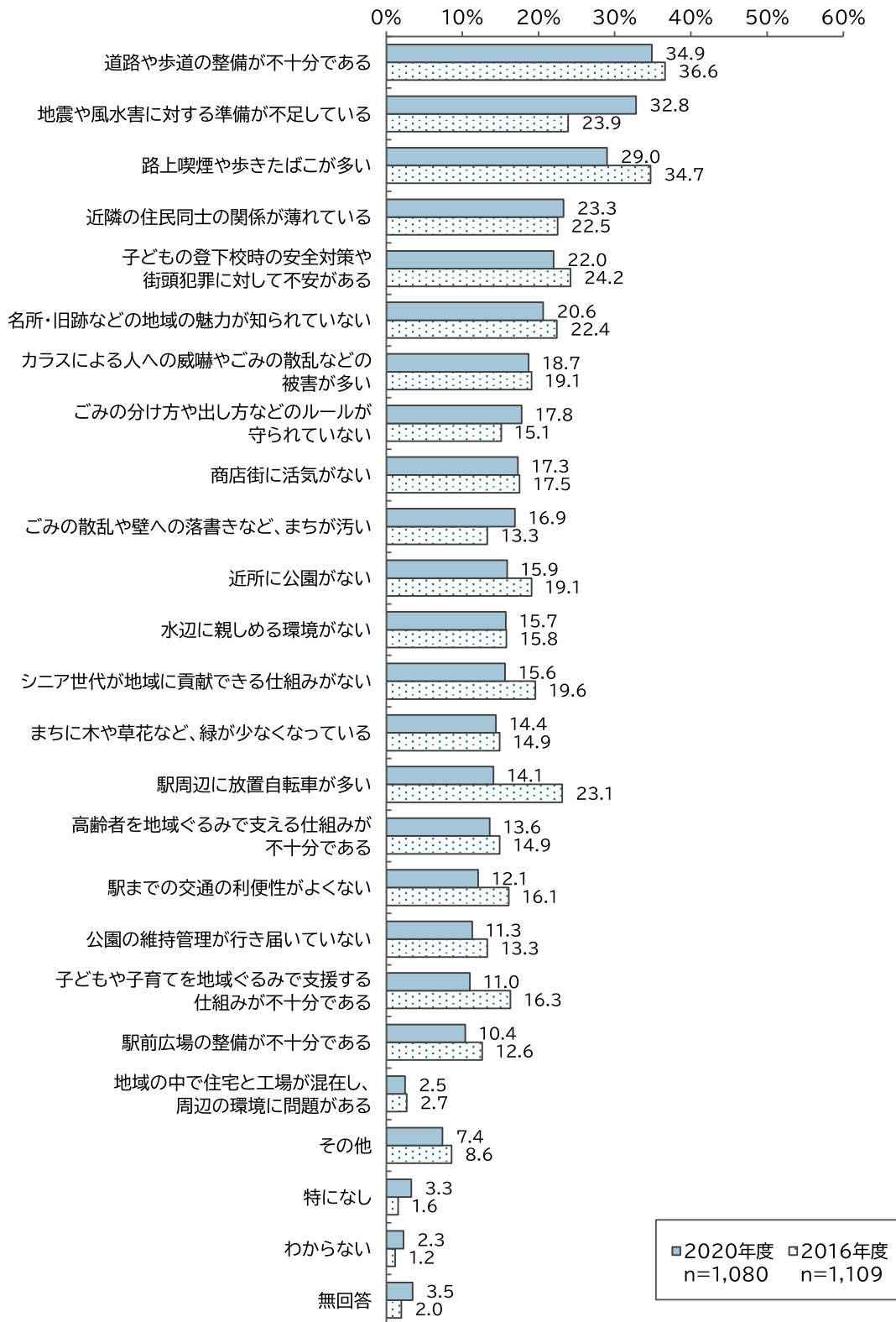
## 区の情報を提供するためにはどのような手法がよいでしょうか(3つまで)

区の情報提供手法について、「ホームページの充実」や「SNSの活用」と回答した割合は概ね40歳代以下の割合が高く、「市政だより区版、新聞、タウン誌などのメディアの拡充・活用」と回答した割合は年代の高い人の割合が高い傾向がみられます。



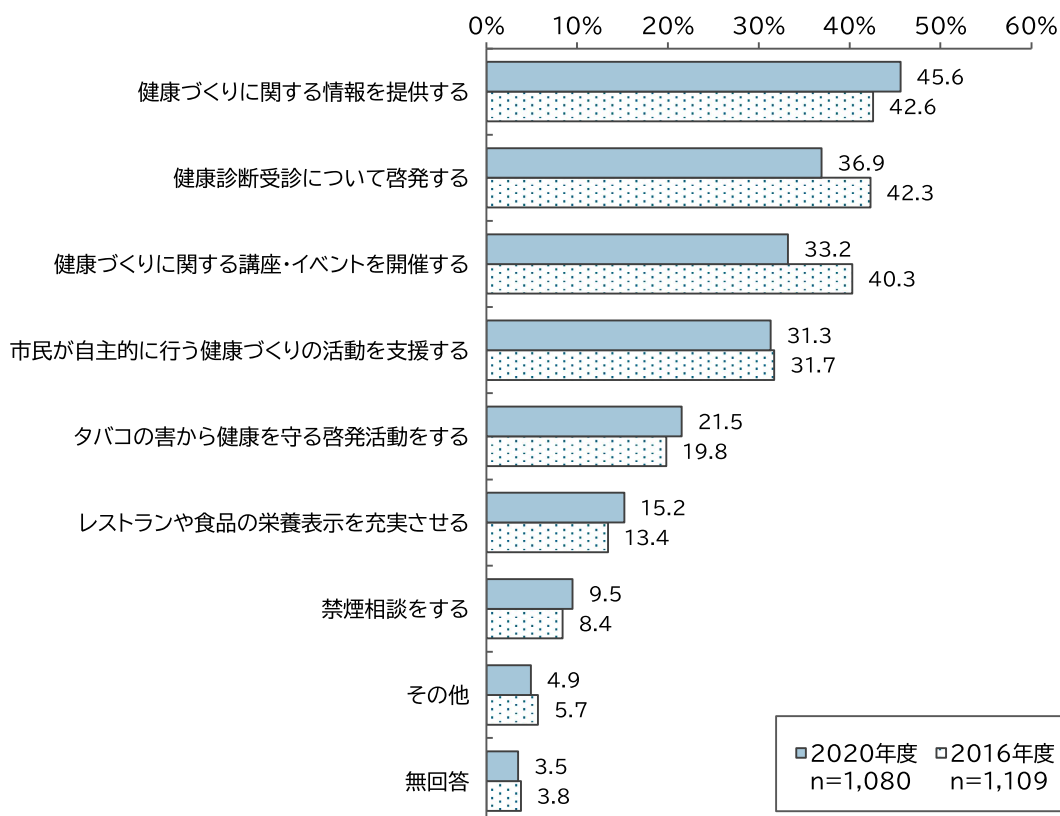
## あなたのまち(お住まいの地域や区内の生活圏)の課題・問題点と思うものは何ですか(いくつでも)

「地震や風水害に対する準備が不足している」、「ごみの分け方や出し方などのルールが守られていない」、「ごみの散乱や壁への落書きなど、まちが汚い」の増加幅が大きくなっています。



## 区民の健康づくりを推進していくためには、どのような手法がよいでしょうか (3つまで)

「健康づくりに関する情報を提供する」(45.6%)が最も高くなっています。

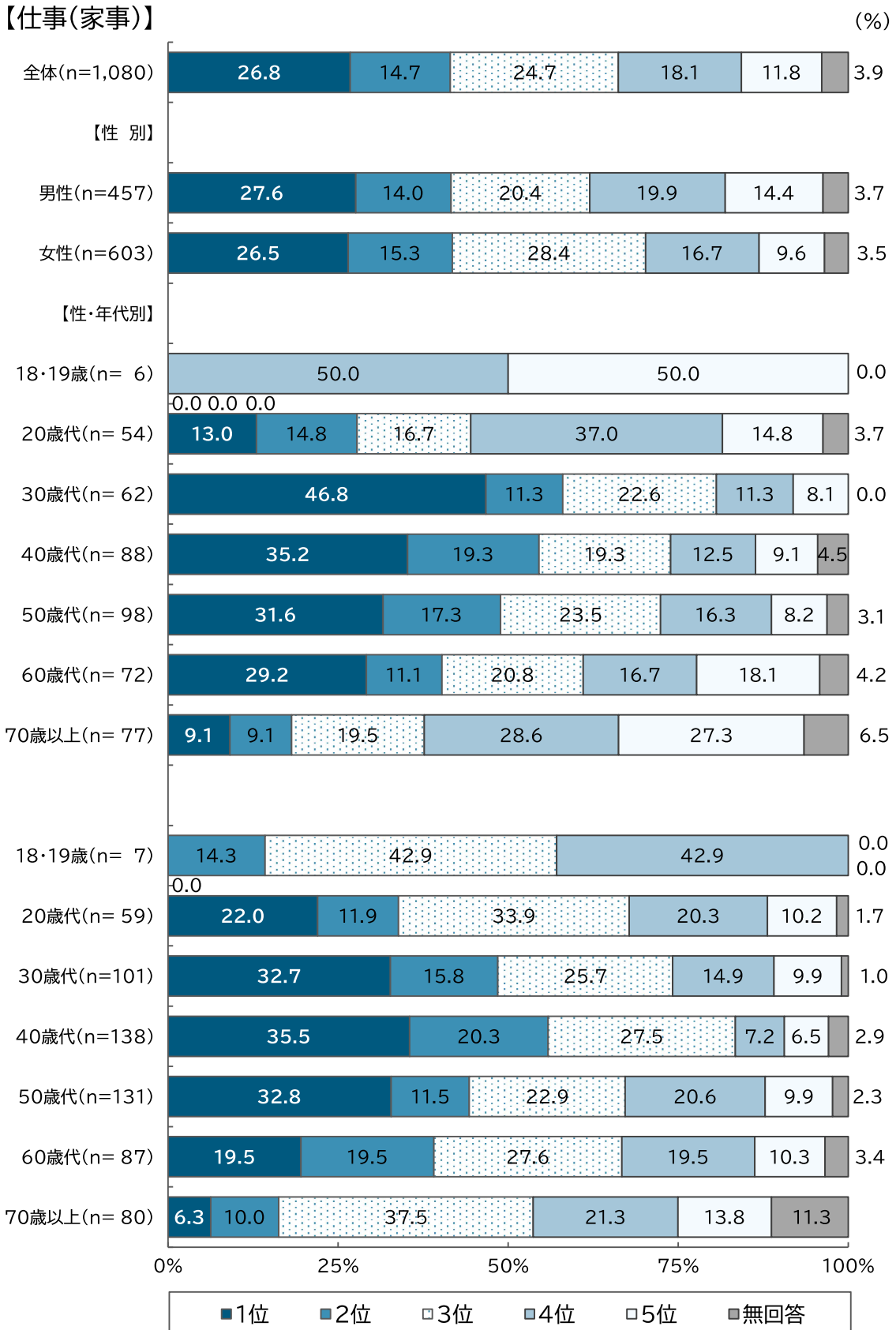


次のページからは性別・年代別の「仕事(家事)」「運動」「睡眠」「食事」「趣味」の優先順位の考え方について、調査結果を紹介します！



## 仕事(家事)・運動・睡眠・食事・趣味の優先順位(性別、年代別)

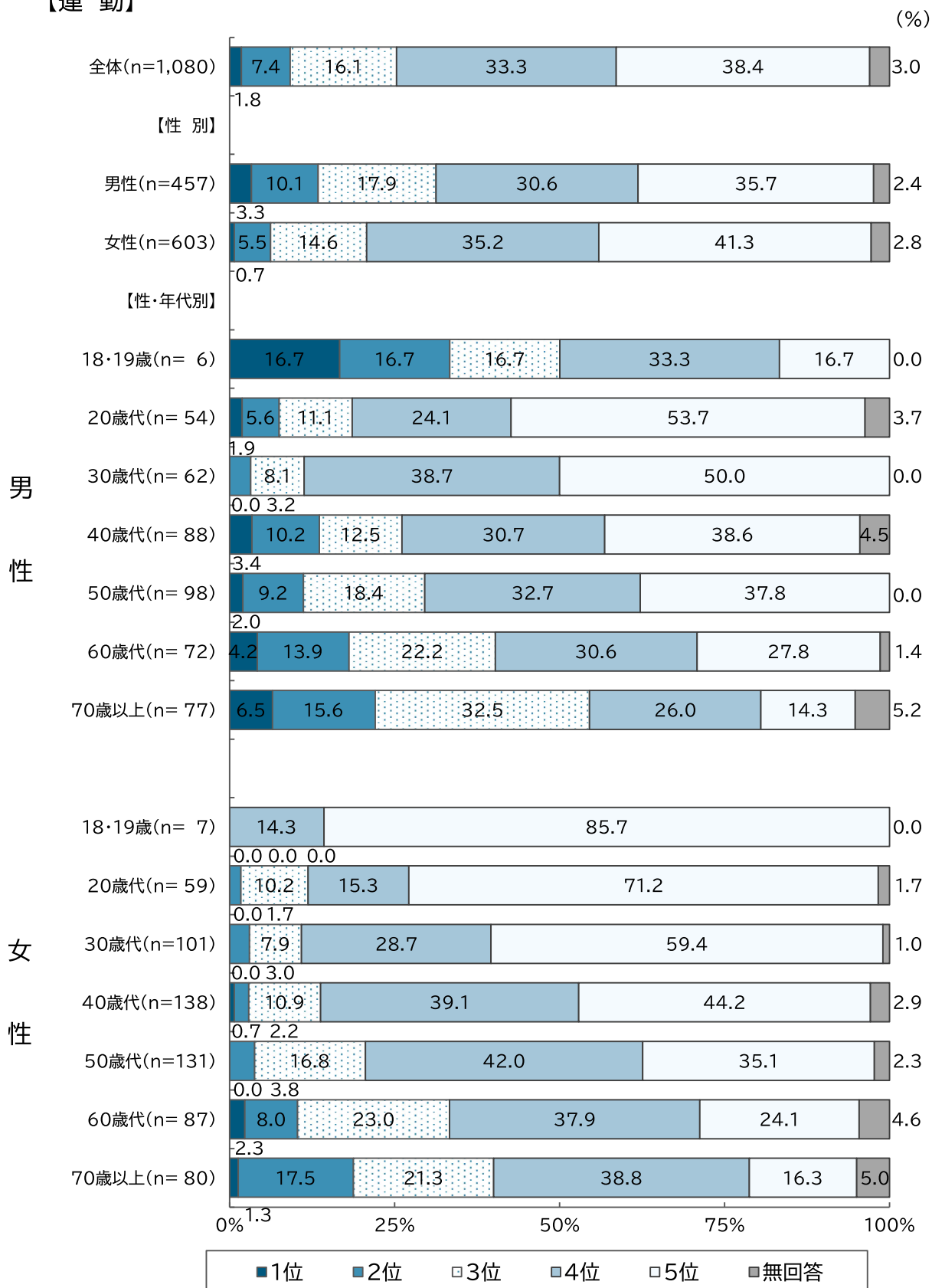
30代男性の「仕事」の優先順位度が突出して高くなっており、地域の居場所が「ない」と感じること(→p.29)と関連があることが窺えます。



## 仕事(家事)・運動・睡眠・食事・趣味の優先順位(性別、年代別)

若い世代ほど優先順位度は低く、年齢が上がるにしたがって高くなっていく傾向がみられます。また、女性と比較し男性の方が優先度が高いことが窺えます。

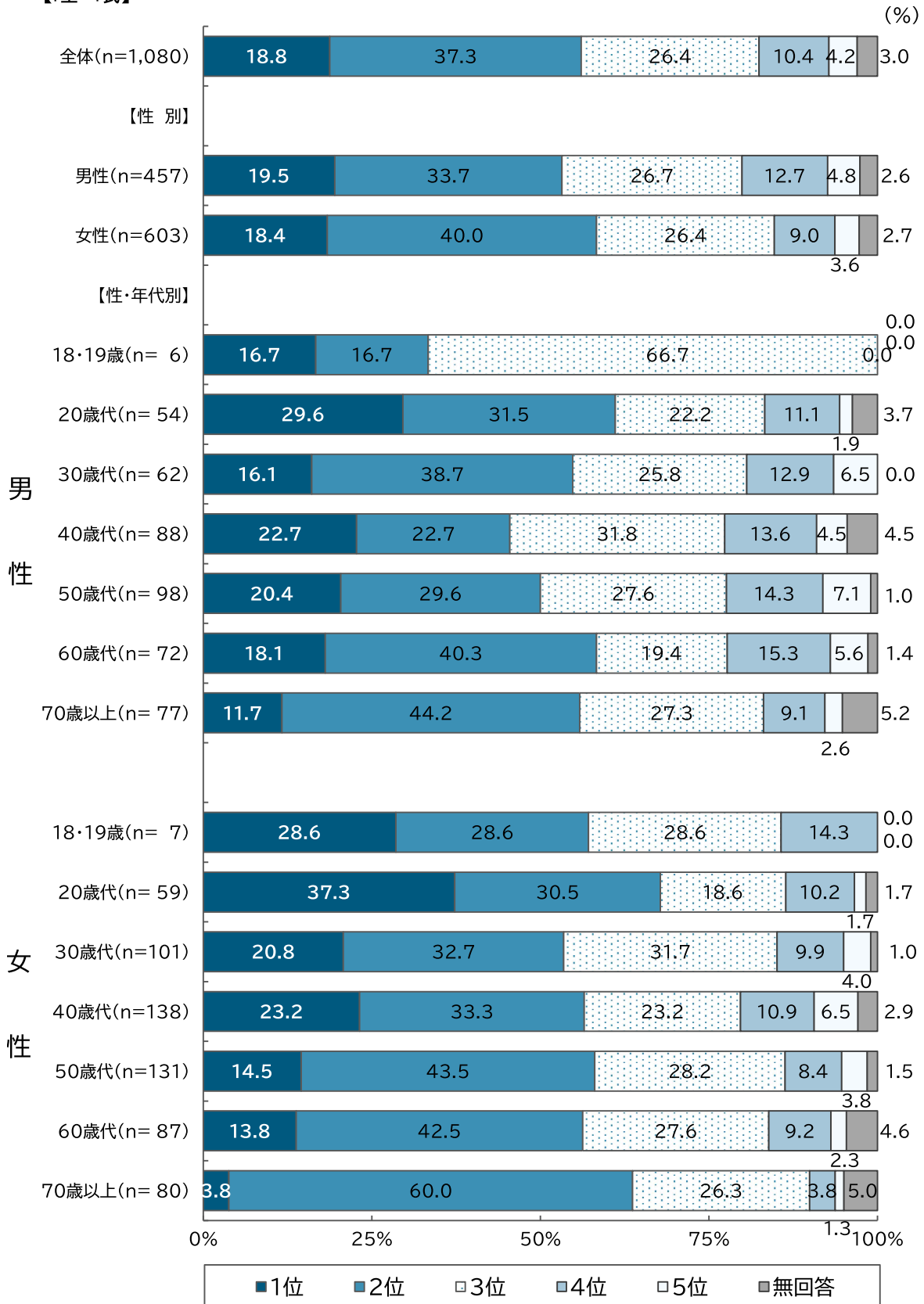
### 【運動】



## 仕事(家事)・運動・睡眠・食事・趣味の優先順位(性別、年代別)

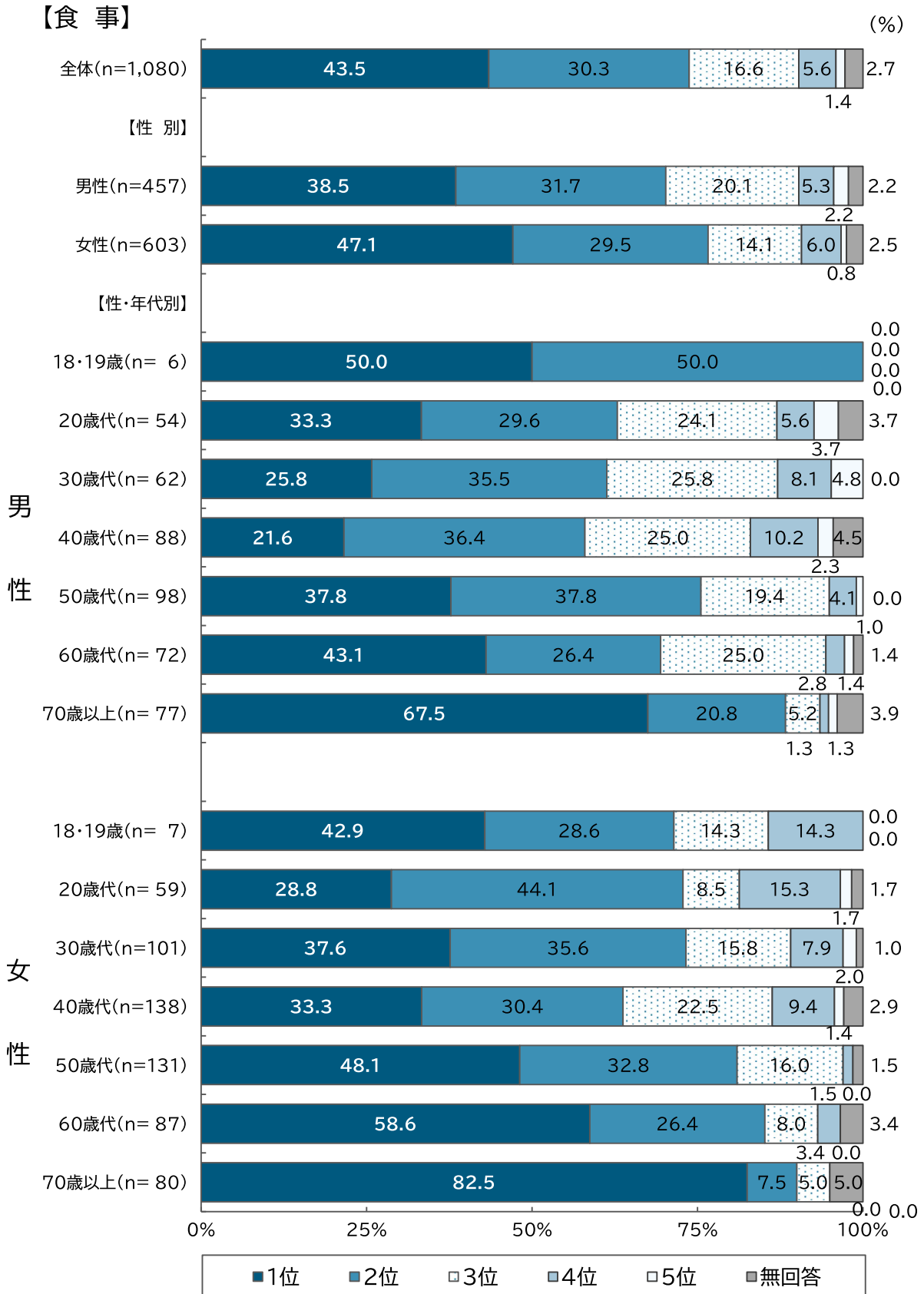
多くの年代で「2位」と優先順位が高く、関心が高い項目であることが分かります。

### 【睡眠】



## 仕事(家事)・運動・睡眠・**食事**・趣味の優先順位(性別、年代別)

全世代で1位もしくは2位と優先順位が高くなっています。特に男女とも70歳以上から急激に1位と考える方の割合が増加しています。



## 仕事(家事)・運動・睡眠・食事・趣味の優先順位(性別、年代別)

若い世代ほど優先順位が高く、年齢が上がるにしたがって優先順位が下がっていく傾向がみられます。また、男性の方が優先順位が高い割合の人が多いことが窺えます。

